

■家具見本市

静岡の鏡台業界が初めて見本市を開催したのは、昭和 26 年（1951）9 月 11 日から 13 日で、会場は静岡駅前松坂屋の 5 階であった。名称は「第 1 回静岡鏡台針箱和家具大見本市」で名の通り針箱が鏡台に次ぐウエイトを占めていたころである。主催として、「静岡鏡台家具商業協同組合」の名を用いたが、実はこの時当該組合は正規には設立されていなかった。

鏡台業界は、終戦後「静岡木工家具商工業協同組合」を結成したが、問屋、木地屋、塗師等の利害が相反し、統一活動ができず昭和 25 年に解散してしまった。ところが、その一、二年の間に従来微々たる存在であった徳島（阿波鏡台）が、関西、中国を中心に急激に伸び、静岡に脅威を与えてきた。問屋側は木地屋と呼応し良品運動を展開、他方で「静岡鏡台健在なり」を全国にアピールする必要ありとして、当見本市の開催に漕ぎつけたもので、この参加者を取りまとめ組合の再結成を意図していたため、主催団体として前述の組合名を用いたのであった。

第 1 回は、小間は出品者 60 名が均一に三尺×六尺一小間とし、小間料は各三千円、位置は抽選で決定したという。当時の取引先は全国で約 2500 軒、これに各出品者を通じて招待状を発送し、うち 500 軒が来場して 4000 万円程の受注があった。

この第 1 回見本市は、受注額を見れば微々たるものであったが、全国屈指の産地を形成し、静岡の基幹産業にまで躍進するに到った道を拓いたという意味で、この見本市の開催の意義は実に重大なものがあつたと評すべきである。

第 2 回は昭和 27 年 8 月 19 日から 21 日まで同会場で行われ、「ミス鏡台」を公募し、来場者の案内にあてた。特賞五万円の抽選などで地方販売業者の吸引に努めたようである。

昭和 29 年の第 4 回見本市は、業界に大変な紛糾をおこすこととなった。

簡単にいうと、同期日に、別会場で別団体が類似見本市を計画したことで業界が分離したのである。

この影響を受け、昭和 30 年と 31 年は見本市開催を見送った。

静岡市は、昭和 30 年 10 月 19 日から 21 日まで松坂屋、田中屋両百貨店を会場として、「静岡市特産品総合大展示会」を開催した。鏡台組合では、8 月の役員会で見本市の開催見送りを決定し、この静岡市の申し出に、積極的な必要性を認めないが反対はしないという姿勢を打ち出し、組合としては出展しないが、組合員個々が参加することは承認した。

この催しは取引先を招待して行う見本市と異なり、一般に公開するものだけに出品をめぐる紛争も起きなかった代わりに、商取引も大した成果はなかった。

参考までに出品した事業所は、

第 1 会場 松坂屋

鏡台類	静岡鏡台家具商工業協同組合	33 店
	静岡親興木漆製販協同組合	12 店
	静岡家具鏡台髹漆組合	1 店
下駄	静岡塗下駄商工業協同組合等	13 店
漆器	静岡輸出漆器商工協同組合	8 店
	静岡漆器髹漆工業組合	2 店
ミシンテーブル	静岡県輸出木製品商工業協同組合	1 店

箆筒	静岡桐箆筒組合等	6店	
文具	静岡木製事務用品協同組合	3店	
	静岡文商会	10店	
輸出木製品	静岡県特産輸出木製品協同組合	11店	
針箱	静岡針箱生産組合	3店	
彫刻品	静岡彫刻業組合	19店	
機械類	静岡木工機械工業協同組合	6店	
染色	静岡市染色業組合	8店	
観光土産品		8店	
その他		8店	の計 152 店

第2会場 田中屋百貨店

鏡台類	協同組合静岡鏡台家具商友会	29店	
	静岡鏡台家具商工業協同組合	12店	
洋家具類	静岡県洋家具工業協同組合	11店	
和家具類	静岡和家具工友会	9店	
下駄	静岡塗下駄商工業協同組合等	3店	
雛人形	静岡雛具人形貿易協同組合	10店	
	静岡人形製作組合	1店	
観光土産品		12店	の計 87 店

(戦後 静岡家具産業史より)

合計 239 店に上り、特産品の業種及び団体の多さに驚かされるとともに、現在の静岡の地場産業団体の原型が揃っていることが見てとれる。

静岡鏡台針箱和家具大見本市は、昭和 34 年（1959）の再開後、会場は変更したものの毎年開催され、昭和 39 年（通算第 12 回目）には、「静岡県家具工業会」が主催し、和洋家具業界を初めて完全に一本化した画期的な見本市となった。

昭和 45 年（1970）11 月 18 日現在の「静岡県家具工業組合」が設立され、鏡台家具総合大見本市を主催し、昭和 57 年静岡産業館建設後は、秋の静岡家具総合見本市を加えて、以後は年 2 回会場を現ツインメッセ静岡に固定して開催した。

平成 2 年（1990）に、静岡鏡台家具総合大見本市は第 38 回目をもって、名称を現在のシズオカ[KAGU]メッセと変更し、本年度で通算 56 回目となった。